

# 羅針盤

## 介護福祉士

# らしんばん



**No.75 (No.33)**  
 平成30年10月発行  
 一般社団法人岡山県介護福祉士会  
 〒700-0807  
 岡山市北区南方2丁目13-1  
 岡山県総合福祉・ボランティア・  
 NPO会館「きらめきプラザ」7階  
 TEL: 086-222-3125  
 URL: <http://www.okayama-kaigo.jp>  
 印刷編集協力: 友野印刷



## えがお

青年隊晴れる家のメンバーが出張カフェということで、施設に来ていただきました。昔懐かしのおやつや飲み物、昔のことをテーマにグループワークをしてくださり、思い出話に花が咲きました。また施設の職員に対しても、忙しくて普段なかなか利用者さんとゆっくり関わる時間がないため、ゆったりと共に楽しむ時間を提供していただきました。利用者さんも職員も笑顔いっぱいの時間を過ごさせて頂きました。

有料老人ホーム あい愛の郷 早見 潤一



日本介護福祉士会 & 中国・四国ブロック介護福祉士会 主催

# 平成30年度 中国・四国ブロックタウンミーティング

～これからの自分たちの未来を考え共に実行していく～

6月10日（日）きらめきプラザ



日本介護福祉士会  
会長 石本 淳也 氏



日本介護福祉士会 石本淳也会長を迎えて中国・四国の各県介護福祉士会会長を交え総勢50人以上が参加し「介護福祉士への期待と展望」の講義から始まり「制度政策」や「今後の介護福祉士会の方向性」などの意見交換が、熱く繰り広げられました。

このタウンミーティングは、全国にさきがけ初めて行われた催しで、今後も順次各ブロックで開催される予定です。

タイトルにあるよう自分たちの未来を考え、現状や課題について意見交換して、今後の取り組みなどを共有する。また、会員自ら声をあげ運営に参画し、明るい未来を思い描き新たな展開につながるよう企画されました。

まずはじめに石本会長から、介護福祉士会の到達目標として「国民の福祉の向上・質の高い介護サービスの提供」と概念図を用い課題や解決策・具体的な取り組みのお話がありました。

制度や法改正、あるいは社会状況や人々の意識や介護ニーズによって、今後の求められる介護福祉士像は、急速に変化しています。

専門性を高める上、チームの中核を担う、介護職の指導的役割に加えて、多職種との連携も重要になってきています。

課題は山積みですが、それだけ社会から求められているのは、頼られている職業だという事を自覚して、今まで以上の高い倫理観と高度な技術を自己研磨していくと同時に、低い姿勢で謙虚に学習しなければなりません。

## 制度政策について

\*介護福祉士の業務独占 \*医療的ケア \*妥当な初任給 \*国家試験の一元化 \*10年で8万円

などの様々な意見に対して、的確に石本会長が回答されました。どの話題にも色々な意見が飛び交いましたが、どうしてもお金の話は盛り上がっていました。

ひとりひとりでは微力ですが、職能団体として大義・目標を持って、みなさんと共に大きな力にしていく為に、とても貴重な良い機会になりました。

(美作地区：広報・神田、河島)

# 第4回おかやま介護グランプリ2018 開催決定!!

**日時**

平成30年12月15日 (土)

**会場**

岡山コンベンションセンター

**内容**

チーム (3名1チーム) で介護技術を競う



見学者大大大歓迎!!  
皆様のお越しを  
お待ちしております♪



\*\*\*\*\* 来年度いよいよ岡山で開催されます!! \*\*\*\*\*

2019年度 公益社団法人日本介護福祉士会  
第25回 中国・四国ブロック研修会

テーマ:「岡山発~感謝、感動、可能性(仮)」  
期日:2019年6月21日(金)~6月22日(土)

\*\*\*\*\* みんなで盛り上げましょう!! \*\*\*\*\*

# 平成30年度 介護技術指導者フォローアップ研修会

日時：平成30年6月8日（金） 会場：きらめきプラザ  
講師：冲中 純子 氏

介護技術講習指導者養成講習を修了された方を対象に、指導者の技術向上や指導方法の統一化を図ることを目的に開催されました。現在、当会の指導者として活躍されている方に指導者として必要な視点や技術を見直し、より高いレベルの指導を目指しています。

今回は、昨年度に引き続き2回目の開催となりました。まず、最初の一言「みなさんは介護技術指導部をご存知ですか？」と問いかけられました。岡山県介護福祉士会では、介護技術指導委員会をはじめ調査研究委員会、研修委員会、広報委員会と、さらに30年度より発足した倫理委員会準備室との5つの委員会があり介護技術講習指導者養成講習を受講し修了書を受けた会員は、すべてこの「介護技術指導部」に所属すると説明がありました。

介護技術指導部の意義・目的と講師としての心得など、介護福祉士会の代表としての自覚意識を持つことの大切さを改めて学びました。

次に、模擬講義としてグループに分かれ、それぞれ講師、指導者、介護者、モデルと役に分かれ、実際に行われる講義の内容をデモンストレーションで行いました。その中で私自身、反省する点も多く気付くことができ、短い時間ではありましたが、とても充実した内容であったと肌で感じることができました。

(新見地区：広報・磯田)



# 平成30年度 一般研修会

日時：平成30年6月29日（金）

会場：きらめきプラザ

## テーマ 地域医療の実際 ～歯科との多職種連携～

講師 鏡野町国民健康保険上齋原歯科診療所 所長 澤田 弘一 氏  
鏡野町上齋原歯科保健センター 歯科衛生士 稲田 貴子 氏



澤田先生はまず前置きとして、地域（コミュニティー）とは、単なる地理的な場所を示すのではなく人々が時間的・空間的な事物を共有し、さらに文化的・歴史的な記憶や生活を共有する場。従って、地域で生活している人々に適切な医療やケアを提供するにあたってはこのような社会的背景を十分考慮した上で包括的に行うことが重要であると話されています。

ひと昔の歯科治療は痛みを失くすなどの救急処置が主でしたが、現在ではいつまでも口から美味しいものを食べられるように、歯周病などの感染管理を行うことが大切になっています。

しかし口腔ケアはやり続けないといけないことに困難さがあり、しかも地域の中では家族の役割がとても大きいため、ともすれば途中で止めてしまうという難しさも

あります。つまり、症状が出なくても口腔ケアは継続的に必要なのです。

介護の場面では、その継続的なケアをどのように担っていくか、それが介護福祉士としての課題として考えることの多い研修でした。

日本では海外に比べ、口腔ケアの意識が低いといわれていますが、地域医療との連携をさらに深めることで、日本の健康寿命はさらに発展するに違いないと話されていました。

後半は、歯科衛生士の稲田先生による実践的な口腔ケアの技術指導があり、受講者さんの笑顔があふれる楽しい講義でした。

（新見地区：広報・磯田）



# 平成30年 介護技術指導者養成講習会

日時：平成30年8月9日（木）、10日（金） 会場：美作大学  
講師：田淵 美野里 氏、須江 裕子 氏、高木 浩二 氏

## 目 的

総合的な知識、技術を身につけて頂き、介護技術の向上、普及、および技術指導、現場の後継者育成ができる方を養成することを目的としています。



先生からは「実習生のあこがれの存在になるような指導者になって欲しい。」「まずは応用よりも基本が大切。基本を身につけ根拠のある介護を行なってください。」とご指導、励ましがりました。

## 参加者の声

### この研修を受講した理由

- ・ 学生が学んでいることとのギャップを埋めるため。
- ・ 研修担当をしているので、指導法の引き出しが欲しかった。
- ・ 実習生や新人指導に役立てたい。
- ・ 職場でこの資格を持っている人がいて、多くの職員が持っていた方がいいと思って。

### 感 想

- ・ 職場では注意してもらう機会が減っていたが、研修の中で指摘され、自分の介助の癖に気づけた。
- ・ デモンストレーションを先生や参加者全員の前で行なうなど、いい緊張感を味わえた。
- ・ 相手に伝わる言い方を考えることができた。
- ・ 根拠をもって伝えることの大切さを再確認できた。

(岡山、美作地区：広報・早見、河島)

## 地区研修

### ●真庭地区

日 時：平成30年7月11日（水）  
 会 場：ラ・ストーリーアケイズ 4階 ホール  
 テーマ：「ベッドから車椅子への移動介助」  
 講 師：金田病院 作業療法士 服部 洋佳 先生  
           理学療法士 吉田 聡志 先生  
           落合病院 作業療法士 飯島 信博 先生



実技を交え1時間30分の充実した時間を過ごせました。3グループで各先生に指示をもらい、講義と実践を行いました。

実践に当たり3つのポイントを教えていただきました。

- ポイント① 体重移動を利用する。  
 (普段の自分たちの自然な動き、体重移動、体の使い方)
- ポイント② 体重移動先を準備する。  
 (移動距離を短くし、体重移動の先の準備も必要)
- ポイント③ 介助者の立ち位置を意識する。  
 (介助者の立ち位置も重要である)

研修中2人組でポイントを押さえながら体感をしました。普段はやはり我流になっており、ポイントを押さえる

と、利用者はもとより、介助者の介護負担が軽減して実践で使ってみたくなるような内容でした。

立つ動作・座り直し・移乗介助を重点的に教えてもらいました。時間の経つのを忘れてしまうぐらい受講者は先生に質問をして、自分のものにしようとして一生懸命聞いて実践ができました。とても良い研修になりました。

(真庭地区：広報・森谷)



### 美作地区便り

## 「THE Six SENSE

### ～医療福祉系シミュレーションゲーム～

### in 美作大学」



日本各地で開催され大盛況の体験イベント【THE Six SENSE】が8月11日（土）・12日（日）の2日間、延べ250人を迎えて行われました。関東を中心に全国では14回目、岡山県内でも川崎医療短期大学に次いで美作大学での開催となりました。

障害者や高齢者のハンディキャップをバーチャルリアリティー（VR・仮想現実）や足の可動域を制限できる（moff）、その他にも色々な最新機器を体験してもらい、医療や福祉・介護への理解を深め身近に感じてもらう、少しでもイメージアップに繋がればと企画されました。

参加者は車イスの方と介助者に分かれて二人一組で体験するということもあり、親子連れが多く来られていました。タブレットで出される質問に、自分自身が考えコマを進み、未来を予習して良い方向へと導いてほしいと願う、子供から大人まで楽しめる体験型ゲームになっていました。

この10年で急速に変化してきた以上に、今後10年20年先には、良化・成長する未来へ、手間は惜しまずとも便利になることも恐れず、子供たちと一緒に考えられる良い機会となりました。

(美作地区：広報・神田)

がんばっています

青年

隊

# 「晴れる家ハレルヤ」隊員



## 青年隊「晴れる家」活動報告!

### お花見とお掃除会

4月7日(土)に岡山後樂園河川敷にて、お花見とお掃除会を行いました。

今回は非会員の方だけではなく、新しく晴れる家のメンバーに加わってくれた方の参加もあり、15名での実施となりました。

桜はほとんど散ってしまっていますが、自施設での体験を語り合ったり、ゲームを通してメンバーとの交流を図り、楽しい一時を過ごしました。

ゲームではメンバーに纏わるクイズを行い、今まで知らなかった新たな一面も知り、盛り上がりました。

参加者の中には4月に入社したばかりの新人さんもおられ、晴れる家の先輩介護福祉士がそれぞれに話を聞き、アドバイスを行う場面もありました。

お花見の後はグループに分かれてゴミ拾いを行い、寒い中でしたが、皆さん率先して参加して下さいました。

新しい若いメンバーも加わり、益々晴れる家の活動にも力が入り、盛り上げていきたいと思っています。

(晴れる家 佐々木)



### 晴れる家カフェ

6月19日(火)に有料老人ホームあい愛の郷に場所を提供してもらい晴れる家カフェを開催してもらいました。

「晴れる家カフェ」とは、認知症カフェからヒントを得て、中々外出機会の少ない利用者様のもとに出向き、晴れる家メンバーがカフェの店員となり、利用者様に非日常を感じてもらおう取り組みです。

今回のカフェのテーマを“昭和の良き時代を感じてもらおう”に設定し、昭和を感じられるものをメンバーがそれぞれ持参したり、会場を昭和の雰囲気が出るよう飾り付けたりさせて頂きました。おやつには懐かしの流し焼きやラムネ・甘酒などを提供させて頂きました。流し焼きを食べたり、最近ではあまり見ることがなくなったラムネの瓶を見て「懐かしいなあ」「昔よく買って飲んでた」など昔を懐かしむ声も聞くことができました。

また、利用者様と一緒に各テーブルに分かれて回想法のようにコミュニケーションを図っていきなかで、昭和の頃の暮らしや食べていたものなど色々なお話を聞くことができ利用者様と共にメンバーもとても有意義な時間を過ごすことができました。

今回初めて晴れる家カフェを開催させて頂きましたが、利用者様・ご家族様の笑顔、職員の方々の笑顔、晴れる家メンバーの笑顔、その場におられる方々が笑顔になれる企画となりとても嬉しく思います。

人を笑顔にでき、寄り添い感じられるのは、介護福祉士である私たちの特権であり、やりがいだと改めて思いました。

協力して下さり、温かく迎えてくださった、有料老人ホームあい愛の郷の利用者様・ご家族様・職員の方々の皆さまありがとうございました。

(晴れる家 岡本)





## 西日本豪雨災害ボランティア

7月30日に西日本豪雨による被害の大きかった真備町に災害ボランティアとして、現地調査と避難所の高齢者の方の様子などを把握するための聞き取りに行きました。

現地は3週間ぐらい経った今も避難所で生活されている方は多く、被害が大きかったことがわかる箇所がそのままになっている状況や、災害で出たゴミが多く積み上げられている状態で、まだまだ復興には時間と支援が必要だと感じました。

避難所も回らせて頂きましたが、段ボールベッドや間仕切りなどが作られていましたが、狭い空間で、我慢した生活をされていることがわかりました。

避難所におられた方が、「昼間で仕切りをあけてる時はまだ涼しいが、仕切りを閉めるととても暑いよ、でもまだ生活できるだけいい」と話されていました。

岡山県災害派遣福祉チーム(DWAT)の方とも話すことができ、「今は避難所でもそれぞれでできることはやってもらっています。必要な支援を見極めて、手を出し過ぎないことも重要です」と聞き、改めて自分達に何ができるのか考えさせられました。

また、岡山県災害支援ネットワークの会議にも参加させてもらっています。

会議では現段階で子供の支援ニーズなどは多く取り上げられていましたが、高齢者や障害者の方のニーズはあまり取り上げられていないようでした。

現状を把握し、晴れる家として何か力になれることは無いかとメンバー内でも話し合い、自分達の力が発揮できる支援を、必要な方に提供していけるように、これからも他団体と共に協力していこうと思います。

(晴れる家代表 甲加)



# 青年隊 晴れる家 メンバー募集!!



晴れる家は岡山県介護福祉士会や介護という仕事のPRや  
介護に関わる若者のネットワーク作りなどを目的としています。  
とにかく楽しく活動することをモットーとしています。

是非とも晴れる家で一緒に活動しませんか？

是非企画にご参加ください。

募集対象：原則40歳以下の会員

## 【お問合せ・申込先】

※電話、FAX、e-mailにて会員番号、お名前、連絡先をお知らせください。  
晴れる家よりご連絡いたします。

## 岡山県介護福祉士会 事務局

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1

岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」7階

TEL086-222-3125 FAX086-222-6780

e-mail: [okayama-kaigo@woody.ocn.ne.jp](mailto:okayama-kaigo@woody.ocn.ne.jp)

Facebookもしています。  
「いいね」  
よろしくお願いします。



## ✉ 県介護福祉士会からのお知らせ .....

### ◇会員登録について

住所、職場の変更はございませんか？

登録内容について、同じ法人内の異動でも変更がございましたら、変更届のご提出をお願いいたします。

様式は、ホームページから印刷もできます。

また、事務局へご連絡いただければ送付いたします。



# みんなの広場

# ほっとステーション



先日、末娘の保護者会へ参加した所『いのちと夢のコンサート』となんだかEテレを想像してしまうタイトルに心配しつつ、1曲目が始まってすぐでした。会場に響きわたる高音の素敵な歌声に、みんなが引き込まれていきました。

歌の合間のお話もとても面白くて、夢中で聞いていると、その方は、小学校だけではなく全国各地の施設やホスピスなどにも慰問へ行かれている。旅をしながら演奏活動を行う『放浪の合唱作曲家 弓削田健介さん』といわれる福岡出身のシンガーソングライターでした。

言葉で表現するには少し照れくさいような、生まれてきたことへの感謝、どんな夢でも頑張れば願いが叶うこと、いのちの尊さなどを、改めて考える機会になり大切なことを教えて下さいました。

そんなことわかってはいるけど…と、言い訳ばかりの大人にだけはならないで、しっかり態度で示せるように末娘の成長を願うばかりか、自分も頑張ります。

皆さんも機会があれば是非、お勧めいたします。

(PN 神在月)

## 平成30年7月豪雨の被災地域における会員証及び修了証の再発行について

この度の西日本を中心とした豪雨により、被災された皆様ならびにご家族の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

豪雨による被災地域において、災害の影響により、日本介護福祉士会より発行された会員証または修了証を紛失し、かつ、平成30年12月末日までに「再発行申出書」により再発行の申請があった場合には、再発行手数料を無償とさせていただきます。

再発行申出書の様式につきましては、ケアウェルまたは当会ホームページに掲載しておりますので、お入用の方はそちらよりダウンロードください。

## ほっとステーションへの投稿をお待ちしています

あなたの職場の様子や利用者さんとの日々のやりとりを教えてください。同じ“介護”で働く皆さんが共有できる、そんな情報をお待ちしています。



### 編集担当

岡山県介護福祉士会  
広報委員会

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 磯田 明枝 | 山縣 香織 | 菅原 光子 |
| 柴田 育子 | 早見 潤一 | 平松 稔之 |
| 田中美保子 | 中村 幸子 | 吉川 信一 |
| 吉田 和明 | 頓宮 美樹 | 内藤 佑弥 |
| 甲加 勇樹 | 樋口 美佳 | 山崎 一範 |
| 森谷 謙作 | 神田 統夫 | 西本 光男 |
| 河島 友美 | 大森 幹人 | 池田 和輝 |
| 小橋謙太郎 | 池田 和彦 | 平井 大介 |
| 立間百合子 |       |       |